

木内家資料『関西之部 御得意姓名帳 宇野澤組ステインド硝子製作所 大阪出張所』
に記載された建築家等の考察

			正会員	○金田美世*
			同	清水隆宏**
木内真太郎	『関西之部 御得意姓名帳』	ステンドグラス	同	河田克博***
木内家資料	宇野澤組ステインド硝子製作所	近代建築		

はじめに

これまで拙稿¹⁾にて木内家資料『関西之部 御得意姓名帳 宇野澤組ステインド硝子製作所大阪出張所』(以下、〈姓名帳〉)に記載された情報について断片的に取り扱ってきた。本稿では、〈姓名帳〉の記載内容全体を整理することで、木内真太郎の人脈とそこから垣間見える近代建築へのステンドグラスの普及について考察する。

1. 〈姓名帳〉について

日本ステンドグラスの黎明期、明治23年宇野澤辰雄¹⁾がドイツから帰国し工場を始めた当時に関する資料はほとんどなく、不明な部分が多い。辰雄の後継者の一人、木内真太郎が残したステンドグラス資料(木内家資料)は住友臨時建築部から転職した明治40年以降、断片的に遺されている。〈姓名帳〉は大阪出張所の大正3年前後の情報が記されている。木内家資料については拙稿¹⁾参照とし、本稿ではその後の研究で判明した〈姓名帳〉の詳細、記載された人物等をまとめる。

2. 〈姓名帳〉に記載された姓名

〈姓名帳〉に記載された全姓名と住所を表1に示す。主な人物について、これまでの拙稿にて言及していない内容を中心に以下に記す。

木内家資料に愛国生命(大阪本店)の彩色デザイン画が残る河合浩蔵(東大 M15)は、大阪北浜の河合建築事務所と、神戸市の河合浩蔵の2つ記載がある。北浜は馬場寅次郎(工手 M35)が担当であったことが分かる。河合幾次(東大 M25)は詳細不明の建築家と言われているが、明治42年から昭和6年迄東洋コンプレッソル(株)²⁾の取締役を務め、同社の営業・経営に関わっていたと推測され、木内家資料には確認できないが、数少ない建築作品にステンドグラスは存在する。幾次は辰雄の兄山本鑑之進¹⁾と共に関西建築家協会の設立時に在籍し、鑑之進との関係も推測できる。鶴丸梅太郎は木内の日記から日露戦争時の木内の戦友で、その後〈宇野澤組〉の所員(作画担当)、共同経営者を経て大正11年に同所から独立した。

葛野壮一郎(東大 M38)は住所から大阪府庁技師の時代である。葛野から木内は昭和3年1月12日に別格別院モダン寺(本願寺神戸別院)の発注を受け「ステンド施工本年四、五月決」と日誌に記している。長瀬兵馬³⁾は三菱合資会社の深川別邸で建築業務を身に付け、住友臨時建築部(明治31~39年)に所属し明治44年山本鑑之進

と事務所を一時期立ち上げている。久保田小三郎(工手 M23)は住友臨時建築部住友鋳鋼場新築現場での木内の上司である。金銭出納帳に久保田工務店で大正5年5月に集金記録が残る。細原和一是高島屋店員。高島屋資料館によると大阪支店支配人の後、取締役(大正12年~13年)となる。

荒木様とは、荒木賢治(工手 M31)でありこの当時カデーナ(ガーディナー)・荒木建築事務所の名称を使用していた。増田信一は増田ビルブローカー銀行(日本生命第2号館分室⁴⁾)の施主である。同ビルは大正3年辰野・片岡建築事務所と清水組により建てられ、ステンドグラスが設置されていた可能性が高い。伴和吉(兵庫工 M43)は卒業時に松田亥作(東大 T2)の松田建築事務所にて在籍した。

能勢丑三(京美工 M43、京工芸 T2)は在籍していた辰野・片岡建築事務所での関りと推測される。能勢はその後1923年に京都帝大工学部建築学教室助手となり、古代建築研究者となる。錦水堂⁵⁾はガラス店の早川商店から1905年に名称を変更し、絵画、額縁等を取扱っている。増谷宗太郎(兵庫工 M41)は木内の広島、九州方面を受け持つ協力関係にあったマスマヤ工務店の設立者である。野口賢一(京工芸 M38)は清水組大阪出張所(西区土佐堀二)と卒業名簿にありこの当時京都店も受け持っていたと推される。

井手薫(東大 M39)は台湾総督府庁舎建築場の住所である。木内家資料には台湾総督府のデザイン画が複数あるが、その詳細については調査を重ねて別稿で述べたい。

滝川一則(美校 T2)は卒業後、京都西陣川島織物に職を得たが、木内家資料にも「大正5年1月京都西陣川島織物所滝川一則氏より図案到着す」等、取引の記載がある。

3. 設計、施工事務所と学卒者

辰野片岡事務所をはじめ大林組本店、清水萬之助大阪支店、竹中工務店等規模の大小はあるが21の設計事務所、施工事務所等が確認された。これに、橋本料左衛門、長瀬兵馬、久保田小三郎等、個人名での記載された事務所もあり、木内と繋がりがあった事務所等は数多い。

分かる範囲での学卒者は東大、東工大、美工、京工芸が26名、工手、兵庫工、京美工が14名であった。いずれも関西建築家協会の設立に尽力した事務所・個人名を始め、関西の近代建築の発展に活躍した人物である。

まとめ

《姓名帳》が作成された大正初期にはステンドグラスは広く認知され、ベテラン・若手を問わず多くの建築家・設計者に木内真太郎が関わっていたことが窺えた。

謝辞

本研究に木内家資料をご提示くださいました木内英樹氏及びご協力いただきました皆様に深く感謝いたします。

表1 《姓名帳》記載内容

電話及び備考	住所	姓名	出身、卒年等
	大阪市東区今橋一丁目十番地	辰野・片岡事務所	辰野東大M12(住友) 片岡東大M30
	市内東区北浜四丁目四十三番地	岩井商店	
	全 岩井商会内	丸谷勤三	
	全 岩井商会内	本間米次郎	
	市内東区北浜四丁目二十七番地	大林組本店	
	全 所 大林組設計部	木村得三郎	美校T3 (請負)
	市内東区農人町二丁目	橋本村左衛門	
	市内東区北浜四丁目五十番地	松本兵衛	東大M23
	市内東区北浜五丁目 大川町八十七番地	河合建築事務所	(河合油屋)東大M15 工手M25
	全 所 川(河)合建築事務所内東海技研	馬場真次郎	東大M25
	市内東区北浜二丁目百三十三番地	河合幾次	東大M25
本二二三五	市内東区北浜二丁目十七番地	松田・福田建築図案事務所	(福田東大)東大T2 (福田東大)東大T3 東大T2(東大)
	全 所	松田彦作	
	市内東区北桃谷十九番地	森繁三郎	
	市内東区内淡路町二丁目骨屋町北二入	岡田硝子店	
	市内東区谷町二丁目	鶴丸梅太郎様	
	市内東区高麗橋二丁目	三越呉服店装飾部	
	全 所三越装飾部内	森垣 様	
	市内東区北浜二丁目十七番地	稲田弟彦	東大T3(東大)
	市内東区横堀四丁目四十三番地	岡本建築事務所	
	市内西區江ノ子島	葛野純一郎(社一郎)	東大M38
	市内西區北堀江裏通一丁目二番地	長瀬兵馬	(住友)
	市内西區境川町八百五番地	久保田小三郎	工手M23(住友)
	市内西區阿波堀通五丁目	山小長平	
北区橋上町	市内西區四茶通三丁目三十一番地	山谷陽吉	工手M38
	市内西區境川町横川鉄工場	瀬戸文吾	工手M26
土六二八	市内西區江戸堀下通五丁目	中村次郎	
	市内西區朝南通三丁目十三番地〇地支部	伊藤哲郎	
	市内西區京町堀通二丁目	森川硝子店	
	市内西區阿波堀下通二丁目三十七番地	合名会社 富商店	
	市内西區江戸堀北一丁目八十七番地	清水薫之助大阪支店	
	市内南區天王寺夕日/岡町五九七五	石田信夫	東大M45
兵庫県武庫郡打出村字小橋一九	市内南區天王寺北河堀町仏足寺裏	細原和一	(高島屋店員)
	市内南區鱈谷仲町七十番地	久保田繁亮	工手M36
	市内南區戎橋筋清ノ側南二入ル	津田亀太郎	
	市内南區心齋橋通二丁目	飯田呉服店装飾部	(高島屋)
	市内南區東清水町三百八十六番地	永岡勝成	
	市内西區春日日出町四百二十五番地	前田武正	
東一一二〇	市内東區久太郎町一丁目	村井硝子店	
	市内東區今橋四丁目十五番地	須賀商店	
	全 所 須賀商会内	山須岩太郎	(須賀商会関係者)
	市内西區朝南通五丁目一番地	佐藤松太郎	
	市内北區堂島浜通二丁目十四番地	茂・野村建築事務所	(現在住所)東大M24 現住一組 東大M28
	市内北區梅田華陽橋内北野小松原町三百六十七番地	渡辺小三郎	
	市内北區北野芝田町百六十三番地	山中工場	(山中工場建築部員)
	全市所山中建築部員東区今橋一丁目	山本辰五郎	工手M23
	市内北區堂島浜通四丁目一番地	新海正綱	工手M25(住友)
	府下豊能郡池田町字池田	佐藤彰美	工手M34(住友)
	大阪府下天王寺村東天下茶屋	多久仁輔	工手M22(住友)
	// 府下天王寺村太閤殿山	山本鑑之進	工手M31
	// 府下西天下茶屋清階西海橋西二入ル	荒木 様	(荒木東大)工手M31
	市内西區	力ラーナ・荒木建築事務所	(力ラーナ・荒木(東大))
	大阪府警察部土木課	北澤半九郎	
	市内東區久太郎町二丁目三十番地	平間工務所	
	市内西區土佐堀一丁目十一番地	井上建築事務所	
	府下 浜寺	増田信一様	
	大阪府下北河内郡守口町狼谷五七	伴和吉	兵庫工 M43
	市内北區樋上町十五番地三浦三郎方	能勢丑三	京美工M43 京工美 T2
西二九六三	市内西區南堀川町八十六番地	横河工務所大阪出張所	
?南一〇三八	市内東區南久宝寺町四丁目	三好組事務所	
	市内西區	ガザ一子・荒木事務所	
	府下 東天下茶屋	岡村 様	
東二九五一	市内東區糸屋町一丁目八十二番地	建具商 高安南店	
西八〇四	市内西區境川町六十二番地ノ二	竹中工務所大阪出張所	
南五四八〇	市内東區十二軒町十九番地	木子建築工務所	(木子七郎)東大M44
	府内北天下茶屋〇〇〇〇四八七ノ三	橋本健助	
	市内東區北浜五丁目	住友建築部	
	// 北區堂島浜一丁目	安藤組出張所	
	// 南本町井地	大青商店	
	東區瓦町四丁目	錦水堂	

注

- 1) 拙稿：宇野澤組ステインド硝子製作所の設立と終焉 一木内真太郎の関与を中心として、日本建築学会計画系論文集 第 651 号, pp.1241~1246, 2010.5 ほか参照。
- 2) 交詢社：日本紳士録, 明治 41 年~昭和 7 年各版、および、宮本他：我が国における場所打ちコンクリート杭の黎明期の施工法に関する調査、日本建築学会技術報告集, 第 41 号, pp.101~106, 2013 参照。
- 3) 慶応元年、高知生まれ。ループル社出版部：大日本人物名鑑 (巻 5 の 1), 大正 11 参照。
- 4) 大阪府建築士会：近代大阪の建築, ぎょうせい, 1984 参照。
- 5) 早川透雄：NEW RADIO-BOOK, 錦水堂, 1930 参照。

電話及び備考	住所	姓名	出身、卒年等
	各県地方之部		
	神戸市花隈町五百四十四番ノ三	松本建築事務所	
	神戸市中山手通一丁目	石井信一	
	神戸市栄町三丁目二七	倉谷勝治	
	神戸市楠町四丁目橋寺前	増谷宗太郎	兵庫工M41
	全 所	森阪 様	
	神戸市日暮通四丁目十五番地ノ二	久嶋建築事務所	
?	神戸市港川新地神戸劇場	樋口次郎吉様	(請負中島組)
	神戸市永沢町四丁目九十一番地	中島勤次郎	東大M15
	神戸市北永沢町五丁目九一	河合浩哉	
	神戸鉄道局西部鉄道管理局	中田正一	
	神戸市多聞通四丁目	中井重太郎	
	神戸市古港町四丁目	宮田武一郎	
	神戸市楠町四丁目十九番地	山本平三郎	(建築請負鉄道工事)
	神戸市熊内町	竹中工務所	
	京都市下立亮千本西二入	清水満之助出張所	
	全 大阪出張所清水組	野口賢一	京工美M38
	京都市錦小路通烏丸東二入ル	林硝子店	
	京都市千本通三条南二入二丁目	山本鑑之進出張所	工手M22(住友)(東大)
	全 山本出張所方	藤原勝平	
	神戸鉄道局鉄道管理局技術課	渡邊節	東大M41
武庫郡住吉村住郎	關東州大連信濃町八十番地	松島久次郎	(硝子商)
	台湾台北文武街総督府庁舎建築場	井出(井手)薫	東大M39
	朝鮮総督府龜山鉄道局工場設計室	山形静智	京工美M45
	全 全局工場長	黒澤明九郎	
	全 総督府龍山鉄道管理局	堀内智三郎	東大M36
	朝鮮浦項地方金融組合	松尾源助	
	朝鮮木浦府南〇洞	木内喜兵衛	(木内真太郎の父親)
	全 京城城南山町三丁目清水組	福島政吉	工手M35
	全 京城旭町二丁目百四十五番地	花園佐吉	
	全 京城明治町二丁目二十九番地	田尻茂久満	
	全 京城岡崎町	山本鑑之進出張所	工手M22(住友)(東大)
	全 京城東洋拓殖会社	林市蔵	
	全 京城西大門鉄道管舎三六号	田中雅	
	全 京城逢来町四丁目	中村與資平	東大M38
	關東州大連南滿鐵道株式会社用度課	伊藤三吉	
	兵庫県武庫郡住吉村	渡邊節様	東大M41(東大)
	徳島県々々立工業学校教諭	小川幸三	
	鳥取市立川町四丁目	増田宗太郎	
	京都市寺町通杉原上ル	河瀬装飾店	
	神戸市三河町三丁目七十二番地	水谷幾造	
	神戸市中山手通六丁目	神戸建築工務所	(阪東硝子)工手M22
	神戸市磯上通二丁目カルローイツ商会	中澤次郎	
	兵庫県武庫郡住吉村	野口孫平	東大M27(住友)
	全 全郡西ノ宮町内夙川	大林本店	
	熊本市古城堀端町	飯田平五郎	
	台湾台北撫台街二丁目二十四番地	田邊清野	
	〇〇青崎市山東町	神田商行支店	
	關東州大連浪速町〇〇硝子店方	伊豆崎博吉	
	山口県山口県庁技師	藤本勝住	東大M40
	奈良県奈良市	天沼俊一	東大M35
	長崎県佐世保鎮守府	駒竹勤六(勤治)	東大M35
	呉海軍鎮守府	渡邊俊郎	東大M36
	關東州大連近江町	神田商行	
	京都市下京区五条上ル清水坂下建物会社様	富田義敬	
	兵庫県武庫郡住吉村	久原様 建築事務所	
	京都市西陣川島織工所方	滝川一則	美校T2
	京都市智恵院境内忠岸院	中山泰輔	京工美T4
	兵庫県須磨	住友御別邸	
	兵庫県兵庫郡西ノ宮町内名夙川	大村本宅	
	京都市〇道東丸太町上ル〇〇方	中山泰輔	京工美T4(東大)

凡例
 東大 ⇒ 工部大学校、東京帝国大学
 東工大 ⇒ 東京高等工業学校、東京工業大学
 美校 ⇒ 東京美術学校
 京工美 ⇒ 京都高等工業学校
 工手 ⇒ 工手学校
 兵庫工 ⇒ 兵庫県立工業学校
 京美工 ⇒ 京都市立美術工業学校
 (住友) ⇒ 住友臨時建築部に所属の経歴有
 ※ 遺家・建築・図家の各科、関連部署のいずれかに属す
 参考文献
 東京帝国大学一覽、大正7
 東京高等工業学校一覽、1928
 東京美術学校校友会、昭和5
 京都高等工業学校一覽、大正7
 工手学校一覽、25年記念、大正2
 兵庫県立工業学校一覽、大正5
 京都市立美術工業学校一覽、明治45
 日本の建築明治大正昭和商都のデザイン、
 阪本祐吉三省堂、1984

* 工房我羅 主宰 博士(工学)
 ** 岐阜工業高等専門学校 建築学科 准教授 博士(工学)
 *** 名古屋工業大学大学院 社会工学専攻 教授 工博

* Studio Gara, Dr. Eng.
 ** Assoc. Prof., Dept. of Architecture, National Institute of Technology, Gifu College, Dr. Eng
 *** Prof., Dept. of Architecture, Civil Engineering and Industrial Management Engineering, Nagoya Institute of Technology, Dr. Eng